

ESDとは

ESD
ユネスコ世界会議とは

会議の参加者の方へ

イベント情報

パートナーシップ
事業について

支援実行委員会

[TOPページ](#) > [会議の参加者の方へ](#) > [あいち・なごやの魅力](#)

会議の参加者の方へ

あいち・なごやの会議支援

会場アクセス・周辺交通

宿泊予約

エクスカージョン

あいち・なごやの魅力

参加者関連情報

あいち・なごやの魅力

愛知県は、トヨタ自動車に代表される自動車産業の集積が厚く、また、ボーイング787やH-II A ロケットなどの航空宇宙産業が盛んな日本のモノづくりの中核エリアです。一方で、国内有数の農業県でもあり、豊かな自然と水資源に恵まれた産業と環境のバランスの取れた地域です。

また、会場となる名古屋市は、交通の利便性も良く、歴史・産業観光やショッピング、食事などを気軽に楽しむことができます。

これらの愛知・名古屋の魅力、ESDユネスコ世界会議の開催をきっかけに、世界中からの会議参加者に発信しました。

歴史

16世紀に日本を統一に導いた三英傑、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康を生んだあいち・なごやには、たくさんの史跡があります。金の鯨を屋根に載せた名古屋のシンボル名古屋城、1537年築城で現存する中で日本最古と言われる天守閣を持つ国宝犬山城、創祀1,900年を迎えた由緒ある熱田神宮、自然の景観を凝縮した大規模な日本庭園である徳川園など、たくさんの見どころがあります。



■関連サイト



●[関連サイト一覧](#)



文化・芸術

あいち・なごやには、国の重要無形民俗文化財に指定される花祭り、日本三大川まつりのひとつである尾張津島天皇祭、31もの山車が豪華さを競い合う半田山車祭りなど、古くから伝わる伝統的な祭りがたくさんあるほか、世界コスプレサミットやにっぽんど真ん中祭りなど若者文化を発信する新しい催しも行われています。また、2010年から行われている国際芸術祭「あいちトリエンナーレ」の主会場となった愛知県芸術文化センターや、国内最大の陶磁専門ミュージアム、愛知県陶磁美術館もあります。

自然

あいち・なごやは、北は1,000メートル級の山々を擁する緑豊かな山岳地帯、木曾三川、矢作川、豊川といった大河川が貫流する肥沃な平野部、水産資源の宝庫である穏やかな三河湾の沿岸部など、多様な自然環境に恵まれています。ラムサール条約登録湿地である藤前干潟や矢並湿地、美しい紅葉で有名な香嵐

溪、風光明媚な温泉地など、美しい自然が堪能できます。



モノづくり

日本のモノづくりの拠点であるあいち・なごやでは産業観光が盛んです。プリウスに代表される高い環境技術を誇るトヨタ自動車の工場見学、この地のモノづくり技術の歴史が分かるトヨタ産業技術記念館、国内外のクラシックカー約140台が展示されたトヨタ博物館、世界に誇るノリタケのボンチャイナの製造過程の見学ができるノリタケの森、日本有数の焼き物の産地、常滑市などで、日本経済を支えるモノづくり文化に触れてみてはいかがでしょうか。

ローカルフード (ナゴヤメシ)

古代から交通の要衝として栄えてきたあいち・なごやでは、赤みそを始めとする独自の食文化が発展しました。中でも、味噌カツ、味噌煮込みうどん、ひつまぶし、手羽先、きしめん、あんかけスパゲッティなどは、ナゴヤめしとして人気です。



ショッピング

あいち・なごやには、全国第4位の大都市である名古屋市を中心にたくさんのショッピングエリアがあります。中でも、JR名古屋駅を中心とした駅前エリアと地下鉄栄駅周辺の栄エリアには、大型デパートを始め多数の店舗があります。また、地下鉄大須観音駅周辺の大須エリアは、ファッションからパソコンショップまで、新旧約1,200の店舗・施設が軒を連ね、年齢・性別・国籍を問わず楽しめます。

愛知・名古屋の観光情報については、こちらをご覧ください。

※このサイトを離れます

▶ [一般社団法人愛知県観光協会](#)

▶ [公益財団法人名古屋観光コンベンションビューロー](#)

[お問い合わせ](#) | [サイトマップ](#) | [プライバシーポリシー](#) | [免責事項](#)・[著作権](#)・[リンクポリシー](#) |

ESDユネスコ世界会議あいち・なごや支援実行委員会

Copyright(C)ESDユネスコ世界会議あいち・なごや支援実行委員会.All rights reserved.